

初雁杯少年野球大会

第20回初雁杯少年野球大会



9年ぶり2度目の優勝を飾った新所沢ライノーズ

第20回初雁杯少年野球大会(後援・柳瀬新聞社)が11月3、6、13日の3日間、川越市民グラウンドで行われた。4年生以下による大会で、第20回の記念大会となった。今年はさいたま市、富士見市などから32チームが出場した。決勝戦は新所沢ライノーズが6-4で与野南グリンズを下し、9年ぶり2度目の優勝を飾った。初戦を5-15からの抽選で勝ち上がった新所沢ライノーズは、

逆転勝ちで記念大会制す 新所沢ライノーズ

▽準々決勝
与野南グリンズ 10-3 寺尾バワ
常盤少年 野球クラブ 9-0 富士見エ

▽準決勝
新所沢ライノーズ 13-4 高階南ヤ
与野南グリンズ 5-1 常盤少年
野球クラブ

▽決勝
新所沢ライノーズ 100-3 64
与野南グリンズ 100-3 64
(手)大沢 輝崎晋一 神杉、大沢 大平 岩井

▽個人賞
最優秀選手賞 大平敦也(新所沢ライノーズ)
優秀選手賞 樺崎晋一(与野南グリンズ)
敢闘賞 梶時都(常盤少年野球クラブ)
石倉龍也(高階南ヤンガース)



投打で活躍の大平くんがMVP

